

◆ News Release ◆

株式会社阪急交通社

阪急交通社グループ 旅行概況(9月分)について

2022年9月の旅行取扱実績について、下記のとおりお知らせします。

株式会社阪急交通社

(単位:千円)

区 分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	2019年 同月取扱高	2019年 同月比
海外旅行	448,816	488	91,970.5%	16,679,467	2.7%
国内旅行	10,106,032	2,091,561	483.2%	13,577,651	74.4%
外国人旅行	38,024	0	—	251,252	15.1%
合 計	10,592,872	2,092,049	506.3%	30,508,370	34.7%

【概況】

9月の営業概況は、総取扱額105億9,287万2千円、2019年同月比34.7%となりました。

海外旅行は、9月7日からワクチン3回接種者は入国時に陰性証明書の提示が免除となり、渡航のための環境整備が一步進みました。募集型企画旅行において、快適なシーズンを迎える欧州やトルコの周遊型商品やハワイを中心とした滞在型商品の需要増がありました。感染症以外にも、燃油サーチャージ高騰や円安進行の影響があり、取り巻く環境は引き続き厳しく、回復には至りませんでした。

国内旅行は、「県民割・ブロック割」が9月末まで延長されましたが、その後10月11日から新たに「全国旅行支援」の開始が発表されるなど、観光需要の活性化を後押しする材料に恵まれました。需要喚起策への関心が高まる中、全国で募集告知を積極的に実施した結果、北海道をはじめ東海や近畿、九州の宿泊プランや日帰りツアーの集客が好調に推移し、集客は2019年度を上回りました。しかしながら、需要喚起策による近隣旅行の割合が高まったこともあり、取扱高は2019年同月比74.4%に留まりました。

株式会社阪急阪神ビジネスラベル

(単位:千円)

区 分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	2019年 同月取扱高	2019年 同月比
海外旅行	2,609,465	523,738	498.2%	3,419,749	76.3%
国内旅行	139,620	74,184	188.2%	237,210	58.9%
外国人旅行	0	0	—	11,904	—
合 計	2,749,086	597,922	459.8%	3,668,864	74.9%

【概況】

9月の営業概況は、総取扱額 27 億 4,908 万6千円、2019年同月比 74.9%となりました。

海外旅行は、中国の入国制限が継続されたものの、その他アジア各国の入国制限は緩和に向けた動きもあり、需要は前月に比べ回復基調となりました。

国内旅行は、出張需要に回復の兆しがみられたものの、団体旅行の動きが依然として鈍く、全体としては大きな回復には至りませんでした。

阪神トラベル・インターナショナル株式会社

(単位:千円)

区 分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	2019年 同月取扱高	2019年 同月比
海外旅行	204,688	13,830	1,480.0%	310,418	65.9%
国内旅行	537	1,142	47.0%	5,763	9.3%
外国人旅行	0	0	—	0	—
合 計	205,226	14,972	1,370.7%	316,182	64.9%

【概況】

9月の営業概況は、総取扱額2億 522 万6千円、2019年同月比 64.9%となりました。

グループ3社合計取扱額

株式会社阪急交通社、株式会社阪急阪神ビジネスラベル、阪神トラベル・インターナショナル株式会社

(単位:千円)

区 分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	2019年 同月取扱高	2019年 同月比
海外旅行	3,068,277	530,598	578.3%	20,122,074	15.2%
国内旅行	10,204,825	2,151,495	474.3%	13,711,205	74.4%
外国人旅行	38,024	0	—	263,156	14.4%
合 計	13,311,128	2,682,093	496.3%	34,096,435	39.0%

*グループ内取引を相殺したものです。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社阪急交通社 広報部

〒105-0004 東京都港区新橋 3-3-9 TEL:03-6745-7333 / FAX:03-6745-7351

〒530-0001 大阪市北区梅田 2-5-25 TEL:06-4795-5711 / FAX:06-4795-5724